

2019年(平成31年)1月25日

新年度予算編成状況説明会

## 平成31年度当初予算案概要

## 1 予算規模

	H30	H31	増減
一般会計	1,094億円	1,112億円	19億円 (1.7%)
特別会計	680億円	659億円	△21億円 (△3.0%)
企業会計	223億円	221億円	△2億円 (△1.1%)
全会計	1,997億円	1,992億円	△5億円 (△0.2%)

※ 一般会計については過去最大規模 過去2番目 H30:1,094億円 3番目 H9:1,051億円

※ 億円以下四捨五入のため、増減及び各会計の合計と全会計の額が一致しない場合がある。

## (1) 特別会計の増減内訳

国保	H30 330億円 ⇒ H31 305億円 (△25億円 △7.5%)
財産区	H30 61億円 ⇒ H31 55億円 (△6億円 △10.5%)
介護保険	H30 231億円 ⇒ H31 242億円 (11億円 4.8%)
病院事業債	H30 11億円 ⇒ H31 8億円 (△3億円 △25.9%)
後期高齢	H30 37億円 ⇒ H31 40億円 (3億円 7.2%)

## (2) 企業会計の増減内訳及び当年度純利益・純損失

水道	H30 82億円 ⇒ H31 83億円 (1億円 1.4%)
(純利益)	3.7億円 ⇒ 4.0億円)
下水道	H30 141億円 ⇒ H31 138億円 (△4億円 △2.6%)
(純利益)	6.3億円 ⇒ 5.2億円)

## (3) 過去の増減率

一般会計	H30 7.4%	H29 △2.3%	H28 0.6%
特別会計	H30 △4.4%	H29 0.5%	H28 △10.0%
企業会計	H30 △31.3%	H29 24.0%	H28 179.5%
全会計	H30 △2.8%	H29 2.1%	H28 5.0%

2 一般会計 歳入の状況

- (1) 一般財源総額 H30 657億円 ⇒ H31 681億円 ( 24.5億円)  
 ※基金繰入を除く一般財源 H30 625億円 ⇒ H31 649億円 ( 23.9億円)  
 ※基金繰入金 H30 32億円 ⇒ H31 32億円 ( 0.6億円)

3 基金繰入金予算額及び残高見込額の推移

H29 29.7億円 ⇒ H30 31.6億円 ⇒ H31 32.2億円  
 (残高 86億円) (残高 110億円) (残高 101億円)  
 うちJT売却分31億円

(2) 市税・地方交付税等の状況

単位：億円

区 分	H31 予算額	H30 予算額	H31-H30
市 税	429	416	12
普通交付税	99	94	5
特別交付税	4	4	0
臨時財政対策債	48	45	3
地方特例交付金	4	3	1
土地売却収入	0	1	△1
地方消費税交付金	50	47	3
その他県税交付金等	15	15	0
計	649	625	24

H30 決算見込 92 億円

H30 決算見込 52 億円

※各区分の億円以下四捨五入のため、年度の差引と一致しない場合がある。

市税の主な増減 (対 H30 当初予算：除く滞納繰越分)

個人市民税 H30 当初 161億円 ⇒ H31 162億円 (+ 1.3億円)  
 法人市民税 H30 当初 28億円 ⇒ H31 31億円 (+ 2.8億円)  
 固定資産税 (土地) H30 当初 58億円 ⇒ H31 58億円 (+ 0.2億円)  
 固定資産税 (家屋) H30 当初 75億円 ⇒ H31 78億円 (+ 2.8億円)  
 固定資産税 (償却) H30 当初 32億円 ⇒ H31 30億円 (△ 1.4億円)  
 都市計画税 H30 当初 33億円 ⇒ H31 34億円 (+ 0.6億円)  
 市たばこ税 H30 当初 15億円 ⇒ H31 15億円 ( 0.0億円)  
 事業所税 H30 当初 4億円 ⇒ H31 11億円 (+ 6.8億円)

- (3) 市債発行額 H29 101億円 ⇒ H30 106億円 ⇒ H31 112億円  
 (臨時財政対策債除く 54億円 61億円 64億円)

3 一般会計 歳出の状況

(1) 事業経費等の増減内訳

予算額 一般財源

- ① 事業経費 +13.3億円 +19.2億円

【予算額】(保育所等運営費+14.8億円、児童相談所運営費+8.2億円、交通安全施設整備事業+4.4億円、障害扶助費+4.5億円、市制施行100周年+3.1億円、児童扶養手当+3.0億円、地域総合支援センター整備費+3.0億円、市長市議選ほか2選挙+2.9億円、高齢者施策充実+1.1億円、JT跡地活用△36.3億円)

【一般財源】(児童相談所運営費+4.6億円、市制施行100周年+3.1億円、児童扶養手当+2.0億円、後期高齢者医療+1.9億円、市長市議選+1.4億円)

- ② 職員給与費 + 1.8億円 + 2.0億円 (児童相談所にかかる専門員+1.5億円)  
 ③ 公債費 + 3.6億円 + 3.6億円 (臨財債+2.5億円、その他+1.1億)  
 ④ 繰出金等 △ 0.1億円 △ 0.3億円 (下水△1.7億円、介護+2.7(+1.8)億円)

計 +18.6億円 +24.5億円

※ 投資的経費 H30 145.6億円 (一財5.1億円) ⇒ H31 114.5億円 (一財5.2億円)